



講座コード R-3



胸部レントゲン 写真読影の実際

日 時 : 2020年9月6日(日) 10:00~16:10

会 場 : インターネット生ライブ中継

講 師 : 関川 元 先生 (日本離床研究会)

対 象 : 看護師・PT・OT・ST (左記以外も受講可)

受講料 : 一般 12,800円(税込) 会員 9,800円(税込)

*事前登録制 (先着順で定員になり次第締め切り)



ベテランだけが知っている㊙️ 読影法とは?

日頃シャーカステンに何気なく貼られたレントゲン写真・・・診断だけでなく日常のケアに有用な情報が満載です。しかし、その重要性はわかっていても、「先生が無気肺だと言うけれど、どれが無気肺なの?」「画像上は真っ白だけど原因が肺炎なのか心不全なのかわからない」など臨床場面で困ってしまうのは何故でしょうか?それは撮影条件・読影手順・各疾患の臨床的特徴などをトータルに理解していないからです。本講座では、こうした知識の統合ができるよう、臨床の最前線で活躍するベテラン講師を招き、読影に必要な知識を基礎から徹底して学びます。さあ、あなたもレントゲン読影をマスターして臨床の幅を広げてみませんか?

**これを知らずにケア・リハビリを行うのは危険!
安全な離床を実現するために必須の胸部レントゲン読影術**



Lesson 1 画像を見る前に知っておきたいポイント

実は写真1枚に様々な情報が隠されています。

最低限押さえておくべきポイントをしっかりとチェック!

- レントゲンの原理と撮影方法を知る

- 条件によってこんなに違う!

- 姿勢・撮影方向による画像の違い



Lesson 2 正常ではこう見える わかっておきたい基本画像

まずは解剖を把握して、胸郭の中を立体的に捉えることが大切
平面で写し出されるX線画像を立体的に見る方法を学びます。

- 胸部の解剖と胸部X線上における解剖

- 胸郭を立体的に理解するためのイメージトレーニング



Lesson 3 事故防止には絶対必須 カテーテルの位置確認



X線検査の適応としてカテーテル・チューブ類の位置確認があります。
これらが正しい位置に留置されていなければ重篤な副作用が生じたり、治療的意味を持たなくなることも。最低限押さえておきたいカ
テーテル・チューブ類をここで解説。

- 胸部X線で確認できるカテーテルの正常位置

- 気管挿管チューブ～体位による気管チューブの位置の変化～

- 中心動脈カテーテル ●胸腔ドレーン～気胸と胸水の違い～

- スワンガントカテーテル 胃管 他

Lesson 4 効率的な読影手順 ～代表的疾患の胸部X線を通して 学ぶ読影の実際～

いくら数をこなしても見落としがあるのはなぜで
しょうか?それは決まった手順で見ていないから
です。このコマはちょっとした工夫で見落とさない
読影方法を学び、代表的疾患の読影ができるよ
う、臨床経験豊富な講師がしっかり解説します。



- 無気肺 ●肺炎 ●胸水 ●気胸 ●心不全 ●肺水腫 ●肺気腫 他



Lesson 5 読影トレーニング

ただ習っただけでは読めるようになります。大切なのは、実際の写真をみて
読むポイントをつかむこと。繰り返し読影手順に沿ってX線を読んでみましょう。

- 外科術後に離床が遅れ肺炎・無気肺を合併した症例～絶対見落とさたくないポイント～

- 心不全の急性増悪で入院した後、治療で改善していく経過をX-P写真で追おう！ほか12症例。

※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論コース1単位を取得できます。

★受講方法

- 1 ホームページよりオンライン登録 [日本離床学会](#)

検索



- 2 添付の申し込み用紙に記入の上FAXまたは郵送

(申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます。)

[問合せ・お申込先: 臨床を元気に! 日本離床学会]

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

Eメール jsea@rishou.org

